



No.43

コメ先物 実需者向けレポート

大阪堂島商品取引所

公表日：2015.10.7

目次

1	現物受渡し	1
1.1	2015年9月の現物受渡し	
	①東京コメ	
	②大阪コメ	
1.2	受渡種類別受渡実績	
	①東京コメ	
	②大阪コメ	
1.3	受渡制度（概要）について	
2	納会値段の推移	5
3	ヘッジ	6
3.1	ヘッジについて	
3.2	ヘッジ・シミュレーション	
4	現物価格と先物価格	8
4.1	価格推移	
	①東京コメと標準品現物価格	
	②大阪コメと標準品現物価格	
4.2	箱ひげ図	
	①東京コメと標準品現物価格	
	②大阪コメと標準品現物価格	
参考1	取引要綱	10
参考2	期日受渡しのタイムスケジュール	11
参考3	早受渡しのタイムスケジュール	12
参考4	商品先物取引業者	13
	お知らせ	14

本レポートに関するデータは一般紙、業界紙等の媒体を通じて公表されているものを一部使用しております。又、掲載情報の正確性については万全を期しておりますが、その正確性を保証するものではありません。利用者がレポートの情報を用いて行う一切の行為について本所は何ら責任を負うものではありません。記載されている内容は作成時におけるものであり、将来において事前の予告なしに変更される場合がありますのでご了承ください。

1 現物受渡し

1.1 15年9月の現物受渡し

①東京コメ

○期日受渡し

銘柄	産地	年産	玄米重量	備考
あさひの夢	栃木県産	2014	72.00 ^ト	
チヨニシキ	茨城県産	2014	12.00 ^ト	
チヨニシキ	福島県産	2014	12.00 ^ト	

○早受渡し

銘柄	産地	年産	玄米重量	備考
受渡しはありません				

○合意早受渡し

銘柄	産地	年産	玄米重量	備考
あさひの夢	栃木県産	2014	12.00 ^ト	2015年9月限
あきたこまち	千葉県産	2015	12.00 ^ト	2015年10月限

上表は、特に記載がない限り1等米となります。

1 現物受渡し

1.1 15年9月の現物受渡し

②大阪コメ

○期日受渡し

銘柄	産地	年産	玄米重量	備考
コシヒカリ	福島県中通り産	2014	9.00 ^{トン}	
コシヒカリ	茨城県産	2014	3.00 ^{トン}	

○早受渡し

銘柄	産地	年産	玄米重量	備考
受渡しはありません				

○合意早受渡し

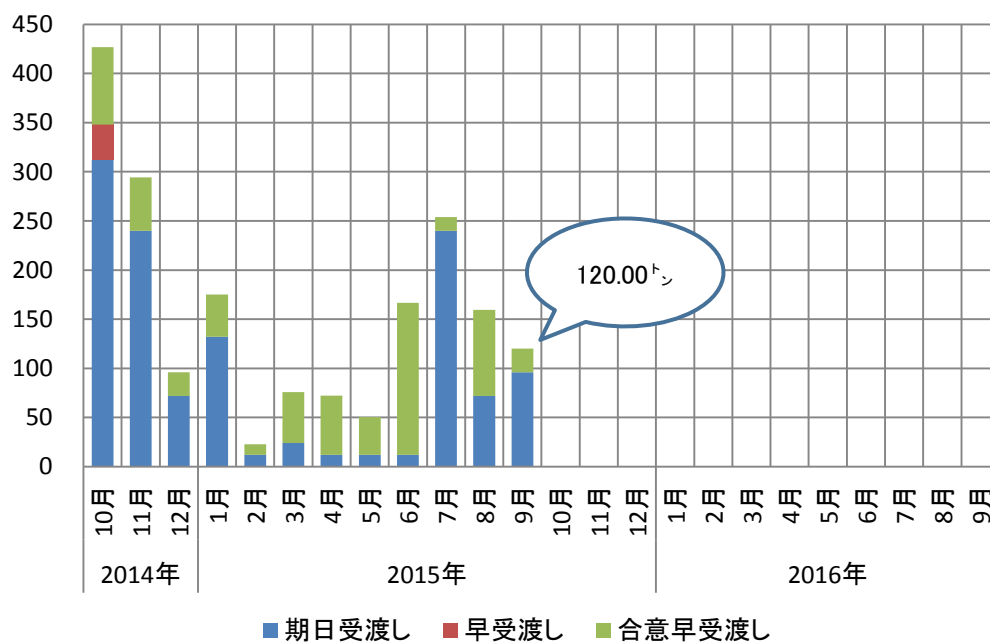
銘柄	産地	年産	玄米重量	備考
はえぬき	山形県産	2014	12.00 ^{トン}	2015年9月限
ひとめぼれ	岩手県産	2014	3.00 ^{トン}	2015年10月限

上表は、特に記載がない限り1等米となります。

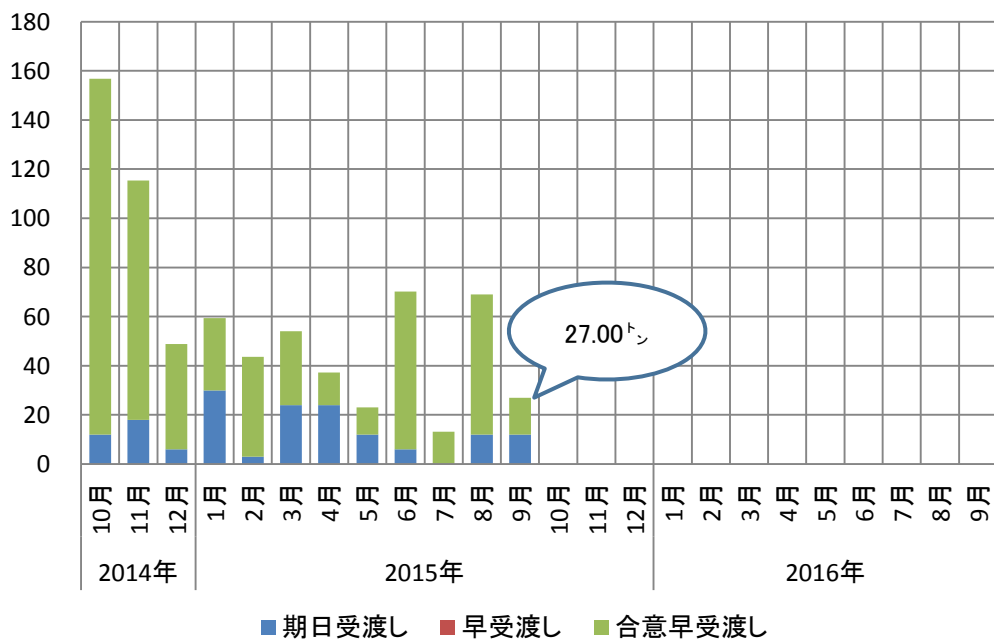
1 現物受渡し

1.2 受渡種類別受渡実績

①東京コメ



②大阪コメ



1 現物受渡し

1.3 受渡制度（概要）について

①期日受渡し

期日受渡しは、受渡しの基本的な方法で、取引所が指定する営業倉庫が発券する「倉荷証券」を用いて行います。渡方は、取引所に「倉荷証券」を持ち込み、受方は取引所に「受渡代金」を納め、取引所がこれらを仲介して、受渡しを完了させます。

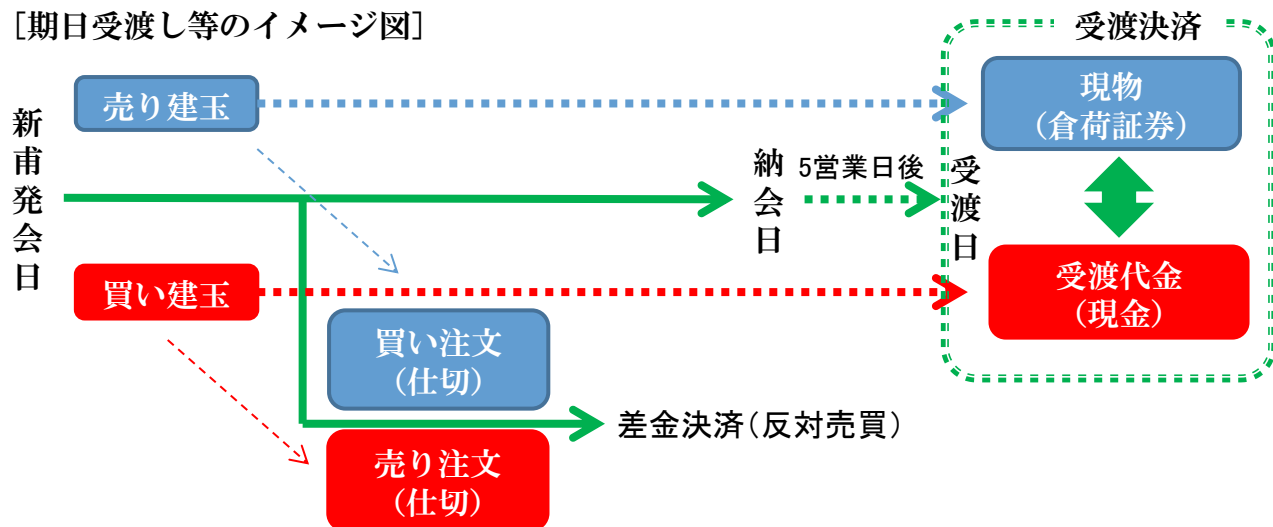
②早受渡し

早受渡しとは、納会日以前でも、取引所に希望条件（年産・産地品種銘柄・等級等）を申し出ることによって、受渡しを可能（早受希望・早渡希望）にする制度です。この希望条件は公表され、応諾する方があれば、受渡しが成立します。（受渡しの流れは期日受渡しと同様です。）

③合意早受渡し

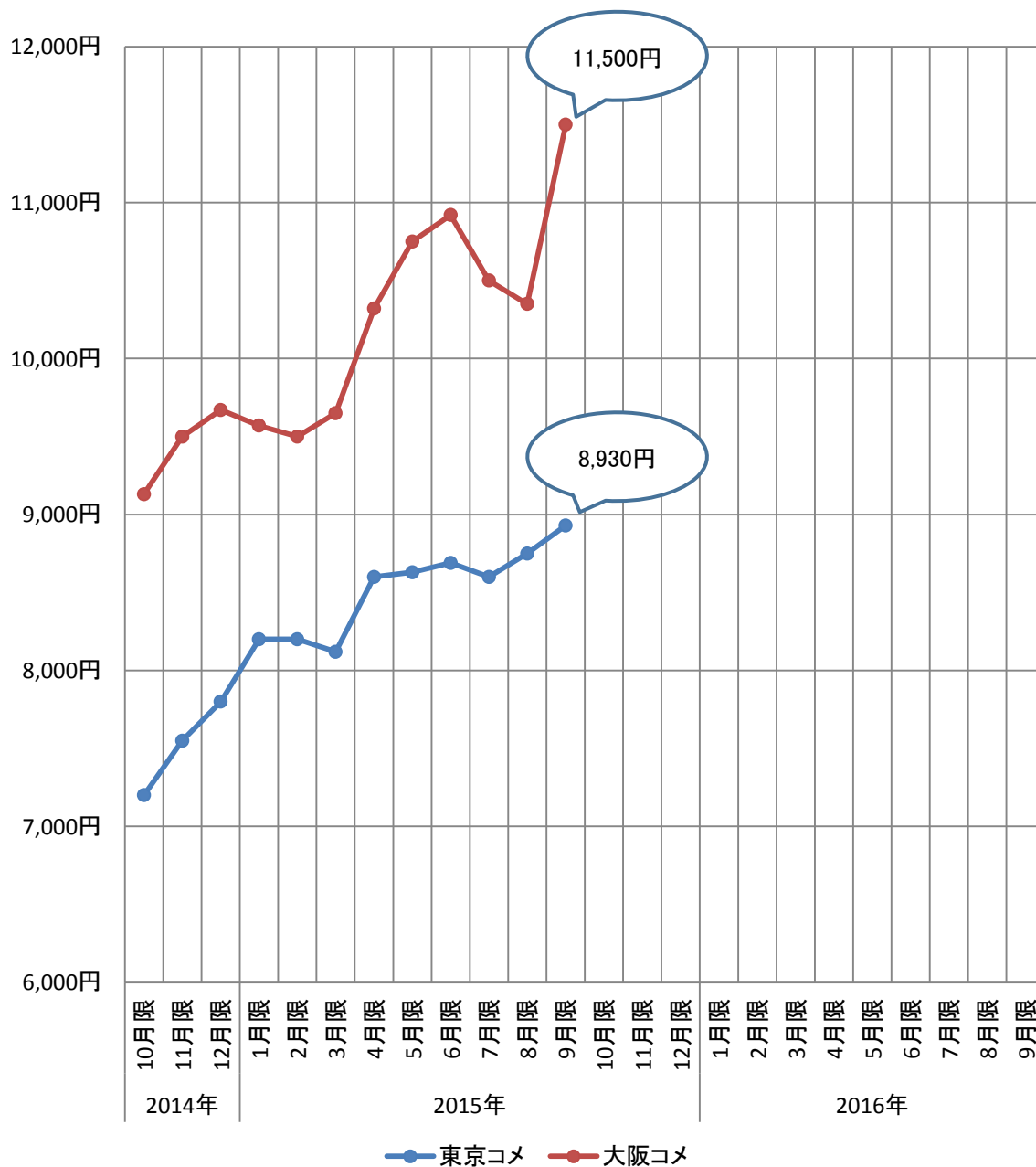
受方と渡方が合意することを条件に、新甫発会日の翌営業日から納会日の前営業日までのおよそ半年間にわたり、いつでも受渡しを行うことができる制度です。この制度を利用すれば、倉荷証券以外の受渡方法や、受渡供用品以外のコメを対象とするなど、双方が使い易い受渡条件の下で受渡しをすることが可能になります。

[期日受渡し等のイメージ図]



差金決済とは、現物・現金の受け渡しをせず、反対売買による差額の授受で決済することです。

2 納会値段の推移



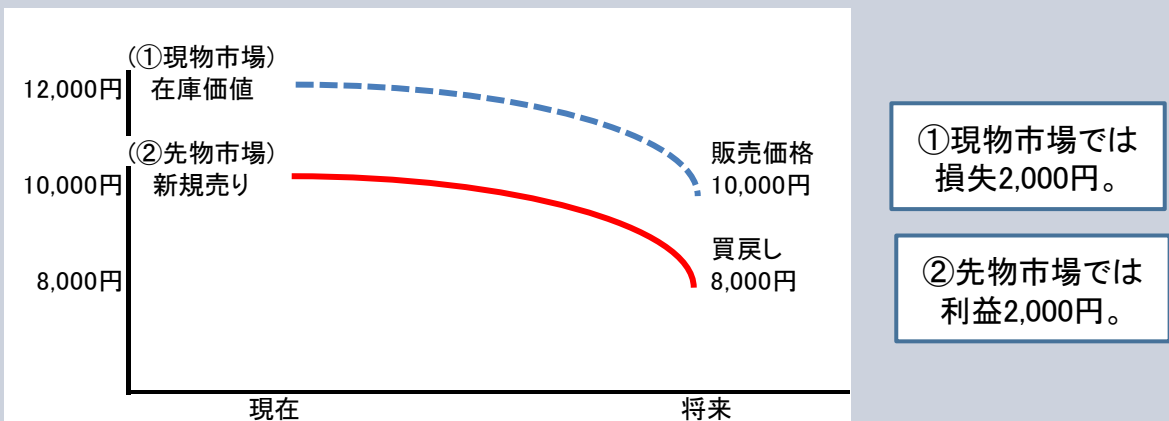
納会日（取引最終日）は、東京コメは当該限月の20日、大阪コメは当該限月の10日です（当日が休業日の時は順次繰り上げる）。

3 ヘッジ（価格変動リスクに備える）

3.1 ヘッジについて

ヘッジとは、先物市場を利用することで、将来の価格変動による損失を最小限に抑えようとするリスクマネジメント手法の一つであり、いわば価格変動リスクに対する保険機能とご理解ください。具体的には、在庫価値等の減少に備えるなら「売りヘッジ」、仕入れコストの高騰に備えるなら「買いヘッジ」で対応します。

下図は、コメ在庫の価格変動リスクに備えるため、コメ先物取引で売りヘッジした場合のイメージを表しています。



下表は、納会を終えたばかりの大阪コメ2015年9月限のデータに基づく、ヘッジ取引例となります。

もし「買いヘッジ」をしていたら・・・

(a)新規取引		(b)決済取引		損益(b-a)×50俵
2015年3月11日	9,850円	2015年9月9日	11,500円	82,500円
買い		転売		

もし「売りヘッジ」をしていたら・・・

(a)新規取引		(b)決済取引		損益(a-b)×50俵
2015年5月13日	11,230円	2015年9月3日	10,240円	49,500円
売り		買戻し		

コメ先物取引の損益計算は、東京コメは、1俵(60kg)あたりの変動額に200俵(倍)を乗じ、大阪コメの場合は、50俵(倍)を乗じて算出します。

3 ヘッジ（価格変動リスクに備える）

3.2 ヘッジ・シミュレーション

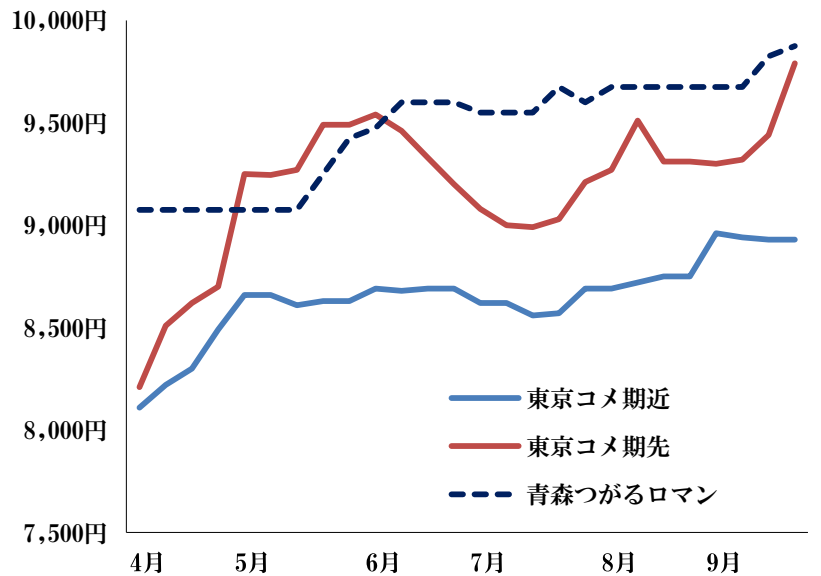
東京コメは、農産物検査法に基づく検査規格水稲うるち玄米1等及び2等合格品を受渡しの対象としています。今回は青森県産つがるロマン（現物相場）と先物相場の関係性を見ながら、ヘッジシミュレーションを行うこととします。

15年3月～15年9月の間の東京コメと青森つがるロマンの価格データ（週間中央値、26週分）をもとに関係性を見ていくこととします。

まず、両者の価格相関（26週）は、対東京コメ期近が0.73、対東京コメ期先が0.60となっています。また、直近12週の期間騰落率については青森つがるロマンが3.4%、東京コメ期近が3.6%、東京コメ期先が8.8%となっています。

右グラフ（価格推移）によると、現物と先物のトレンドは近似しており、現物の価格変動リスクを先物でヘッジすることが出来そうです。

右表は、15年6月～15年9月のデータ（16週分）をもとに作成した青森つがるロマンの買いヘッジ計算例となります。



	現物相場		先物相場	
	青森つがるロマン	東京コメ		
		期近	期先	
15年6月	9,600円	8,680円	9,460円	
[第1週]	[現物調達計画]	[買いヘッジ]	[買いヘッジ]	
15年9月	9,875円	8,930円	9,790円	
[第3週]	[現物調達]	[差金決済]	[差金決済]	
損益	-275円	250円	330円	
騰落率	2.9%	2.9%	3.5%	

※売りヘッジは、上記の逆となります。

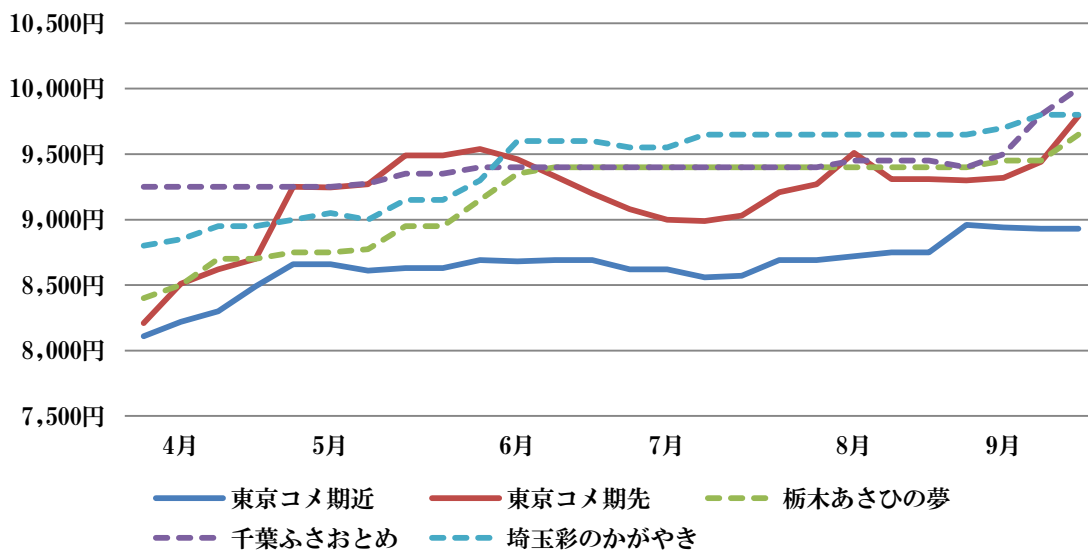
青森つがるロマンの買いヘッジに東京コメを利用した結果、現物調達計画を上回るコスト（**-275円**）を先物差金（**期近250円、期先330円**）で補うことができました。

任意のヘッジ対象品種銘柄と東京コメの関係性については、計測期間によって変化するため、直近の状況だけでなく、中長期的な観察が必要であると考えています。

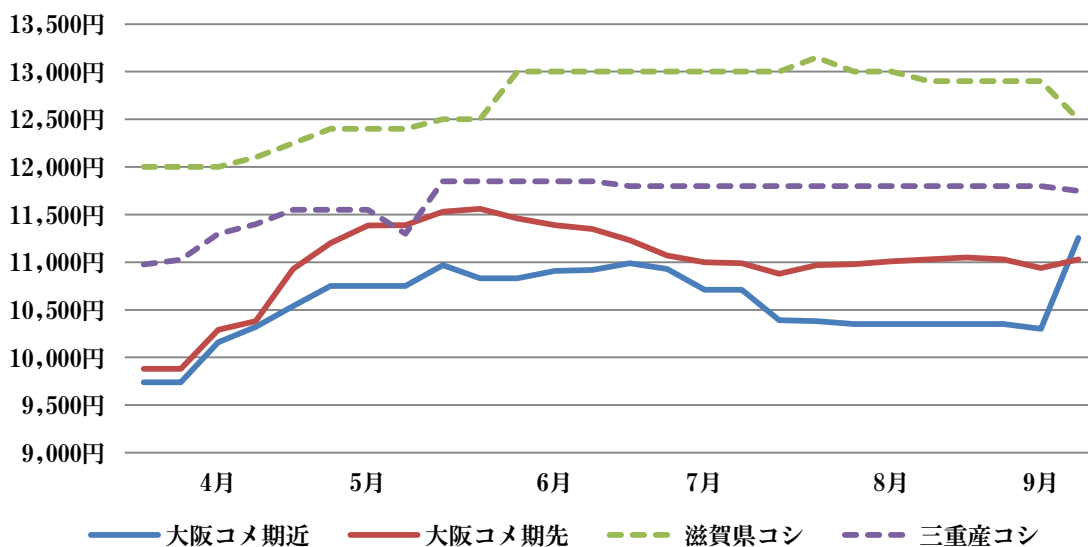
4 現物価格と先物価格

4.1 価格推移

①東京コメと標準品現物価格



②大阪コメと標準品現物価格

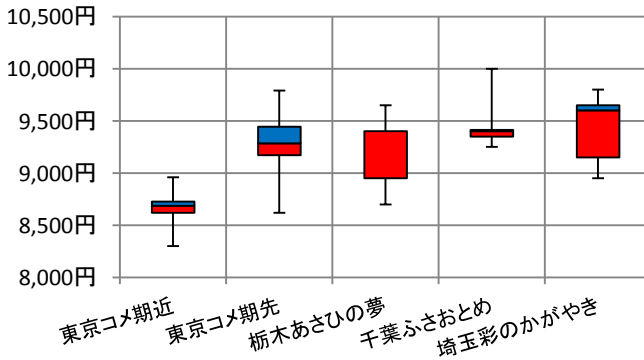


標準品の詳細は、10頁（取引要綱）にあります。

4 現物価格と先物価格

4.2 箱ひげ図

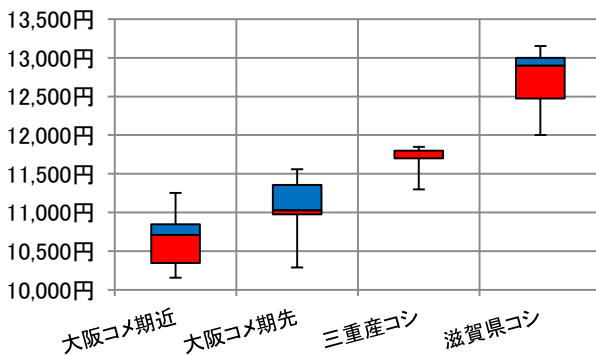
①東京コメと標準品現物価格



・箱ひげ図は、直近24週の価格（週値）データに基づきます。（※直近24週：東京2015年4月第2週から2015年9月第3週・大阪2015年4月第1週から2015年9月第2週まで。）

・上記期間における東京コメと標準品現物価格の中央値やレンジ（高値と安値の差）を比較すると、27年産米の動向を表す東京コメの期先価格は、標準品現物価格の水準を概ね捉えていると言えそうです。一方、26年産米の動向を表す期近価格については、期先価格と中央値を比較した場合、600円程下回っていることが確認されます。

②大阪コメと標準品現物価格

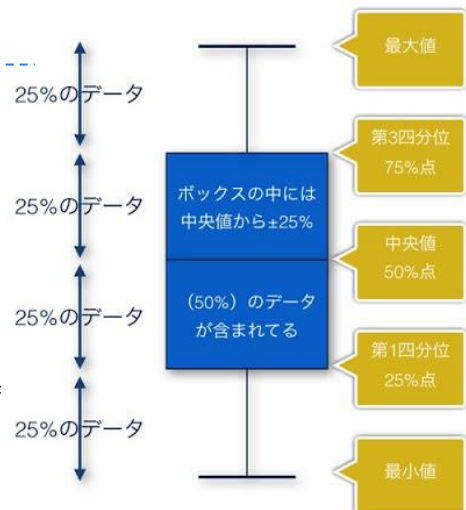


・大阪コメと標準品現物価格の中央値を比較すると、期先価格に最も近いのは三重コシヒカリですが、それよりも800円程下回っています。一方、26年産米の動向を表す期近価格については、期先価格と中央値を比較した場合、300円程下回っていることが確認されます。

[概要：箱ひげ図]

箱ひげ図はデータのばらつき具合を示すのに用います。データのばらつきはヒストグラムでもみることができますが、箱ひげ図は異なる複数のデータのばらつきを比較することができます。

箱ひげ図は四分位を用いてデータの散らばりを表します。四分位とはデータを昇順に並べて、4等分したものです。小さい値から数えて、総数の1/4番目に当たる値が第1四分位、真ん中に当たる値が第2四分位（=中央値）、3/4番目に当たる値が第3四分位となります。



参考1 取引要綱

東京コメ

標準品	東京コメ（栃木県産あさひの夢、群馬県産あさひの夢、埼玉県産彩のかがやき、千葉県産ふさおとめ、千葉県産ふさがね） 農産物検査法に基づく検査規格水稲うるち玄米1等品
受渡供用品	農産物検査法に基づく検査規格水稲うるち玄米1等品 及び2等品
取引単位	1枚（200俵12,000kg）
受渡単位	1枚（200俵12,000kg）
呼値及び呼値の単位	1俵（60kg） 10円刻み
限月（受渡月）	6限月（6ヵ月以内の連続限月）
納会日	当該限月の20日（当日が休業日の時は順次繰り上げる）
新甫発会日	納会日の翌営業日
受渡日	納会日の5営業日後
取引時間	前場 第1節（9：00）、第2節（10：00）、第3節（11：00） 後場 第1節（13：00）、第2節（14：00）、第3節（15：00）

大阪コメ

標準品	大阪コメ（滋賀県産コシヒカリ及び三重県産コシヒカリ） 農産物検査法に基づく検査規格水稲うるち玄米1等品
受渡供用品	国内産コシヒカリ、農産物検査法に基づく検査規格水稲うるち玄米1等品 及び2等品
取引単位	1枚（50俵3,000kg）
受渡単位	1枚（50俵3,000kg）
呼値及び呼値の単位	1俵（60kg） 10円刻み
限月（受渡月）	6限月（6ヵ月以内の連続限月）
納会日	当該限月の10日（当日が休業日の時は順次繰り上げる）
新甫発会日	納会日の翌営業日
受渡日	納会日の5営業日後
取引時間	前場 第1節（9：00）、第2節（10：00）、第3節（11：00） 後場 第1節（13：00）、第2節（14：00）、第3節（15：00）

大阪コメは、東京コメの立会終了後、連続して取引が行われます。

参考2 期日受渡しのタイムスケジュール

		東京コメの早受渡し (例：20XX年7月限)			
7月	5	木			
	6	金			
	7	土			
	8	日			
	9	月			
	10	火			
	11	水			
	12	木			
	13	金			
	14	土			
	15	日			
	16	月			
	17	火			
	18	水			
	19	木			
	20	金	納会日	受渡明細品決定	
	21	土			
	22	日			
	23	月	受渡先決定	取引受渡証拠金の預託	
	24	火			
	25	水	受渡代金計算等		
	26	木			
	27	金	受渡日		
	28	土			
	29	日			
	30	月		取引受渡証拠金の返戻	
	31	火			
	8月	1	水		
		2	木		
		3	金		
		4	土		
5		日			
6		月			
7		火		故障申立最終日 午後2時まで	

		大阪コメの早受渡し (例：20XX年7月限)			
6月	26	火			
	27	水			
	28	木			
	29	金			
	30	土			
	1	日			
	2	月			
	3	火			
	4	水			
	5	木			
	6	金			
	7	土			
	8	日			
	9	月			
	10	火	納会日	受渡明細品決定	
	11	水	受渡先決定	取引受渡証拠金の預託	
	12	木			
	13	金	受渡代金計算等		
	14	土			
	15	日			
	16	月			
	17	火			
	18	水	受渡日		
	19	木		取引受渡証拠金の返戻	
	20	金			
	21	土			
	22	日			
	23	月			
	24	火			
	25	水			
	26	木			
27	金	故障申立最終日 午後2時まで			
28	土				
29	日				

参考3 早受渡しのタイムスケジュール

7月	1	日					
	2	月					
	3	火					
	4	水					
	5	木					
	6	金					
	7	土					
	8	日					
	9	月					
	10	火					
	11	水					
	12	木					
	13	金					
	14	土					
	15	日					
	16	月					
	17	火					
	18	水					
	19	木					
	20	金	納会日				
	21	土					
	22	日					
	23	月					
	24	火					
	25	水					
	26	木					
	27	金					
	28	土					
	29	日					
	30	月					
	31	火					

早受渡申出期間 当月1営業日から当月限納会日の3営業日前迄
 早受渡応諾申出期間 申出日の翌営業日から納会日の2営業日前迄
 早受履行日(受渡日) 応諾日の翌営業日
 故障申立期間 量目不足のみ 早受渡履行日(受渡日)の7営業日後迄

6月	20	水					
	21	木					
	22	金					
	23	土					
	24	日					
	25	月					
	26	火					
	27	水					
	28	木					
	29	金					
	30	土					
7月	1	日					
	2	月					
	3	火					
	4	水					
	5	木					
	6	金					
	7	土					
	8	日					
	9	月					
	10	火	納会日				
11	水						
12	木						
13	金						
14	土						
15	日						
16	月						
17	火						
18	水						
19	木						
20	金						

早受渡申出期間 当月1営業日から当月限納会日の3営業日前迄
 早受渡応諾申出期間 申出日の翌営業日から納会日の2営業日前迄
 早受履行日(受渡日) 応諾日の翌営業日
 故障申立期間 量目不足のみ 早受渡履行日(受渡日)の7営業日後迄

参考4 商品先物取引業者一覧

商品先物取引の口座開設、取引のご相談等は、商品先物取引業者へお問合せ下さい。

商品先物取引業者名	住所	電話番号
(株)アルフィックス	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島1-15-2	(代表) 06-6304-5071
EVOLUTIONJAPAN(株)	〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4番1号 ニューオータニガーデンコート12F	(法人営業部) 03-4510-3320
岡地(株)	〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町12-5	(国際法人部) 03-3249-8866
岡藤商事(株)	〒104-0033 東京都中央区新川2-12-16	(法人営業部) 03-3552-6731
岡安商事(株)	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-1-1	(法人部) 03-5642-8619
(株)コムテックス	〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1-10-14	(代表) 03-6543-2118
サンワード貿易(株)	〒162-0822 東京都新宿区下宮比町3-2	(代表) 03-3260-0211
第一商品(株)	〒150-0045 東京都渋谷区神泉町9-1	(代表) 03-3462-8011
日産センチュリー証券(株)	〒103-0014 東京都中央区日本橋蠣殻町1-38-11	(代表) 03-5623-0023
豊商事(株)	〒103-0014 東京都中央区日本橋蠣殻町1-16-12	(法人営業部) 03-3667-5228
(株)アステム	〒540-6591 大阪府大阪市中央区大手前1-7-31	(代表) 06-4790-3401
今村証券(株)	〒920-0906 石川県金沢市十間町25番地	(代表) 076-263-5111
日本ユニコム(株)	〒103-0014 東京都中央区日本橋蠣殻町1-38-11	(コンシェルジュ・サービス室) 03-5623-5024

お知らせ



堂島先物塾

コメ先物取引を勉強してみませんか！

大阪堂島商品取引所では、(1)一般（先物取引未経験者）および(2)当業者（コメの生産者及び流通業者）を対象とした勉強会を実施しています。これまで、個人（大学生、社会人）、小売業者、卸売業者、生産者、加工業者、金融業者等の方々が堂島先物塾を受講されています。

(1) 一般向け（受講料無料）

- ①東京受講（大阪堂島商品取引所 東京支所）
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町15-15
- ②大阪受講（大阪堂島商品取引所）
〒550-0011 大阪市西区阿波座1-10-14

(2) 当業者向け（講師料無料）

講師派遣可（※上記(1)の場所での勉強会も可）

堂島先物塾に関するお問合せ

電話 03-4334-2185（大阪堂島商品取引所 東京支所）



堂島トライアル
プロジェクト

堂島トライアルプロジェクト（DTP）の参加者募集

(1) 概要

コメ先物取引を活用した農業政策の可能性に関する研究資料を作成することを目的に、当業者の皆様にご協力いただき、実際に経験していただいた上で、本所からのアンケートやインタビュー等にご協力いただき、利用実態や行動様式について調査させていただくものです。つきましては、ご協力いただける当業者の方々と、以下のとおり募集いたします。（匿名性は確保いたします。）

(2) 応募資格

- ①コメに関わる当業者である方、②本所が実施する調査（取引終了後）にご協力頂ける方、③本所受託会員等の取引口座をお持ちの方

(3) 調査協力費

取引終了後、本所が実施するアンケート調査等にご協力いただける方に対し、調査協力費をお支払させていただきます。

※DTPに関する詳細は、下記アドレスへアクセスしてご確認ください。

⇒⇒⇒ http://ode.or.jp/news/150807_dtp.pdf